

中2数学 出題のねらいと対策

1 式の計算 71.3%

ねらい：正負の数，文字式の計算の解法の定着度や，文字式による表現についての理解をみる。

分析と対策：(1)①②四則計算の計算順序や符号まちがいに気をつけましょう。
⑤通分してから，分配法則を使います。
(2)式を計算して簡単にしてから代入します。(3)等式の変形について確かめておきましょう。

2 方程式の解法 66.7%

ねらい：方程式や連立方程式の解法の定着度と，文章題での応用力をみる。

分析と対策：(2) x か y のどちらかの係数をそろえて消去します。(3)求める2つの道のりをそれぞれ x , y とおいて，連立方程式をつくります。

3 連立方程式の利用 68.8%

ねらい：連立方程式の記述問題への対応力をみる。

分析と対策：連立方程式の文章題の解き方を記述するときは，変形した式に番号をふるなど，整理しながら解答を書くようにしましょう。

4 平行と合同 51.7%

ねらい：平行と合同についての理解度と応用力をみる。

分析と対策：(1)平行な2直線に別の直線が交わってできる同位角や錯角は等しくなることを利用します。(2)三角形の1つの外角はそれととなり合わない2つの内角の和に等しいことを利用します。(3)三角形の3つの合同条件は必ず覚え，正確に書けるようにしておきましょう。

5 平面図形・空間図形 35.0%

ねらい：中1で学習した図形についての理解度と応用力をみる。

分析と対策：(1)おうぎ形の弧の長さや面積の求め方は必ず身につけておきましょう。また，それらを利用して中心角の大きさを求める方法も確かめておきましょう。(2)平面図形を回転させてできる立体(回転体)について復習しておきましょう。

6 1次関数の基本 71.9%

ねらい：比例・反比例や1次関数の基本事項の定着度をみる。

分析と対策：(1)比例・反比例の式の形は必ず覚えておきましょう。(2)「変化の割合」や「増加量」の言葉の意味を確認しましょう。(3)通る2点の座標から直線の式を求めるときは，傾きを求める方法と，連立方程式を利用する方法があります。(4)2直線の交点の座標は，その2直線の式を連立方程式として解いたときの解になります。

7 1次関数の利用 57.5%

ねらい：座標平面の直線と図形を1次関数を用いて考えられるかをみる。

分析と対策：(1)Aは直線 l 上の点だから，直線 l の式に x 座標を代入して y 座標を求めます。(2)直線 m はAを通るから，(1)で求めたAの座標を代入します。(3)①CDは y 軸に平行だから，CDの長さはCとDの y 座標の差になります。②PQは y 軸に平行で，Qは x 軸上の点だから，PQの長さはPの y 座標に等しくなります。これを利用してPの x 座標を求めてから，面積を求めます。

全体の平均点は61.7点です。大問別テーマのうしろの数字は，全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら，不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。